

平成26年度第1回山形県図書館協議会（H26.5.27）議事概要
（委員の主な発言）

1 県民意向調査結果について

[大宮委員]

「赤ちゃん絵本コーナー」はとてもよい。小学校で読育を進めているが、家族で読書を楽しむ機会が少ない。読み聞かせボランティアも少ない。小さい頃から本に親しめば、大人になったときに役立つ。これまで、県立図書館といえば静かに読むところであったが、赤ちゃんが騒いでも構わないところとなり、全県に波及すればよいと思う。

[門脇委員]

アンケート調査については、私も同じような回答をすると思う。趣味や娯楽のために利用する人が多いと感じる。また、サービス内容があまり知られておらず、よりPRする必要がある。私も県立図書館に初めて入ったときに「カバンをロッカーにしまうように」注意された。9割の人が満足と応えているように、満足度が高く、有意義な時間を過ごせたと感じていると思う。

[佐藤委員]

市町村立図書館の意見も聞いてほしいとお願いしたところ、すぐに実行していただきうれしい。市町村立図書館に対しては、高度な専門的知識を持った職員が助言・指導し、全県をリードしてほしい。

県全体のレベルアップに寄与して、地域や学校図書館の改善について提言・アドバイスができるような指導力をつけてほしい。

ブックスタートや読み聞かせボランティアの指導も期待されていると思う。

[沼野委員]

自分が思っていたような結果だった。市町村立図書館は県立図書館に対して助言・指導を期待している一方で、有資格者がいないことに不満を持っている。市町村立図書館ではなかなか有資格者を雇用することができないでおり、その乖離を埋めてほしい。

郷土資料の収集は県立でこそできることであり、「本拠地」として実現してほしい。

[新藤委員]

実に詳細な調査結果が出ている。

「赤ちゃん絵本コーナー」など有意義なことは多いが、周知度が低い。

特に、全般的に周知度の低いビジネス支援コーナーやレファレンスなどは、よりアピールしていくべき。レファレンスは電話やメールでも受けているが、来館のみのところもある。

「幅広い資料収集」については、県立図書館としてやるべきことであり、学術書の収集など市町村図書館でできないことをやるべきである。大学等の図書館の支援も必要。

市町村の指導については、まずは、有資格者を充実させて臨むべきである。

2 現状と課題等について

[大宮委員]

学校図書館も資料費は少ない。地方交付税の算定基準になっているはずなのだが。

全国学力テストでは、山形では危機的状況となっている。秋田では、読書に力を入れており、それが全国でもトップの学力につながっているように、読書を広めていくことが最終的な学力アップにつながる。

そのために、一人孤独に読書するのではなく、読書アニメーションやリテラチュアサークルなどを進めてコミュニケーションとしての読書を進めていく必要がある。

[門脇委員]

今の県立図書館は、すばやい対応で前向き、できるところからどんどんやっている感じがする。

高校の図書館も蔵書数は少なく古いものばかりである。新しいものは新しいほうがよい。古くてよいのは郷土資料だけだ。

今の高校生は「心」が弱い子が多い。日常経験が少ないせいもあるが、それを読書で疑似体験をし、補うことが大切だ。

[佐藤委員]

翻訳も10年たてば劣化してしまう。本のデザインは進化している。子どもたちやヤングアダルト向けの本は、古典的作品であっても、時代に即して新しいものを揃えていくべきである。

読育を標榜してスタートさせたはずの「手づくり絵本コンクール」がわずか3年間で終了してしまったのは本当に残念である。

[沼野委員]

基本理念としては、県民の知的活動だけでなく、「心を育てる、生き方を支える…」といった言葉が入ってよいのではないか。生涯学習という観点から子どもだけでなく、大人も含めた認識が必要と思う。

市町村立図書館との関係をきちんと明記すべき、何を充実させるのかよりクリアにする必要がある。

調査相談機能のデータについては、より精度を高める必要がある。

企業も社会貢献したがついており、「雑誌スポンサー制度」はよいと思う。

[新藤委員]

現実に趣味・娯楽のために図書館を利用している人が多数いるのだから、基本理念としては、知的活動だけでなく、もっと広くあらゆる活動を支えるべきではないか。

県民意向調査では、60歳代以上の人の利用が多いので、例えば、高齢者サービスを目玉にするというのもよいのではないか。大活字本のコーナーを作る、高齢者向けの読み聞かせ、お話を会をするということも考えられる。

イベントをすれば人が来るということが、東北六魂祭を通じてわかった。ビブリオバトルなどをやれば来館者増になる。ビブリオバトルは本来学校図書館がやるべきことかもしれないが。

滞在型図書館として、1階にカフェがあるので、飲み物を自由に持ち込んで、ゆったりと読書してもよいのではないか。本が汚れれば買い換えるようなことではどうか。

[佐多委員長]

貴重な意見、提言をいただき感謝している。今日の意見を踏まえ、次回までに報告の事務局案をとりまとめることとしているので、よろしくお願ひしたい。